

令和3年5月28日

報道機関各位

吉川市政策室主幹

市制施行 25 周年を記念！
鯉のぼりならぬ「なまずのぼり」を作成します

市制施行 25 周年を迎えたことを記念し、より多くの方に吉川市がなまずの里であることを知っていただくため、鯉のぼりならぬ「なまずのぼり」を作成し、展示します。

7月2日の「なまずの日」の前後に、2メートルから4メートルまでのなまずのぼり(計6本)が吉川美南駅前を彩り、吉川美南駅のホーム内からもその姿を見ることが出来ます。

風の中を泳ぐ大きななまずを見に、吉川美南駅へぜひお立ち寄りください。

概要

日時 6月下旬ごろ～7月中旬ごろ

場所 吉川美南駅 西口ロータリー付近

規格 4メートル、3メートル、2メートルのなまずのぼり各2本ずつ 計6本

【なまずのぼりの制作事業者について】

- 市内にある縫製を専門とする株式会社生田プリーツ(中野 137)により作成。
プリーツ加工の技術を活かしたヒレに注目！
- 市内で人形の目玉などを製造する株式会社ベルズワン(栄町 1556-5)より提供された目玉をなまずのぼりの目に使用しています。

【「なまずの日」について】

平成28年に吉川市で初開催した全国なまずサミットを契機に、平成29年、一般社団法人日本記念日協会より認定を受け、正式な記念日として登録されました。7月2日を「0702」と見立て、その702を7(な)0(ま)2(ず)と読ませることに由来しています。

この件に関するお問合せ先

- お問合せ：産業振興部 商工課 ☎048・982・9697

記事提供：政策室 広聴広報担当 ☎048・982・5112